

海匠「食育フェスタ」2008

日時...12月5日(金)13時~16時30分
(受付開始11時30分)会場...東総文化
会館 内容...木村まさ子さん (=写



真、葉膳レストラン「いな田」経営)による講演
「育みはぐくまれ いただきます ごちそうさまに心をこめて」、活動事例発表、タウンミー

ティングほか 定員...800人(先着順・定員になり次第締め切り)申込方法...住所、氏名、電話番号、職業を書いてFAXまたは電話で産業振興課農政

班☎73-0089、FAX72-1117へ 参加費...無料
☎千葉県海匠農林振興センター企画調整室☎62-0156

市営住宅入居者

募集団地...いいぐら団地(飯倉1365番地/2DK・家賃7,400円~)募集戸数...4戸 募集期間...11月4日~17日(土・日を除く)8時30分~17時 応募書類配布場所...都市整備課(市役所3階)野栄総合支所地域整備室 応募書類提出場所...都市整備課 入居資格など詳しくはお問い合わせください。

☎都市整備課管理班☎73-0091

パソコン体験教室

ワード(文書作成ソフト)で表の作成や簡単な地図作りなどを学びます。対象...市内在住・在勤の人 日時...12月2日~16日(火・木のみ)18時30分~20時、1月6日~20日(火・木のみ)13時30分~15時 会場...野栄農村環境改善センター 参加費...100円(教材費)定員...15人 申し込み...11月4日~21日に生涯学習室☎67-1266へ(平日8時30分~17時15分) 定員になり次第締め切り。申し込みが5人に達しない場合は中止。

八日市場公民館講座

新年を迎えるお正月飾りを、手作りしてみませんか?

しめ縄作り教室

日時...12月13日(土)13時30分~15時30分 場所...公民館大会議室 定員...25人 材料代...500円

門松作り教室

日時...12月14日(日)13時30分~15時30分 場所...公民館大会議室 内容...縁起門松(60cmくらい)玄関用の本格的な門松作り 定員...15人 材料代...3千円 申し込み...11月18日(火)までに公民館☎72-0735へ

両教室ともに先着順です。

米粉のお料理教室

日時...12月6日(土)12時~15時(受付11時30分~)会場...八日市場公民館 内容...米粉を使用した料理(チヂミ、おからココアケーキ、イチゴ大福)講師...陣田靖子さん 募集人員...20人(申込者多数の場合は抽選)参加費...700円 申込方法...往復はがきに次の事項を記入して申し込む。往復はがき...裏面に郵便番号、住所、氏名(年齢)、電話番号 返信はがき...あて先欄に郵便番号、住所、氏名 裏面は記入しない 締め切り...11月18日(火) 必着 参加の可否...はがきで連絡 申し込み・問い合わせ...海匠農林振興センター企画調整室☎289-2504 旭市ニ1997番地1 ☎62-0156 FAX64-2502

親子たこ作り教室

新年に手作りたこを揚げてみませんか。日時...12月6日(土)9時~12時 参加対象...小学生以上の親子など 場所...八日市場ドーム(サブアリーナ) 参加費...100円(材料費)持参品...シートなど床の上に敷くもの、はさみ、ボンド、たこ糸、定規(30cmくらい)筆記用具定員...30名 申し込み...生涯学習室☎67-1266

文芸コーナー

短歌
飛魚トビウオの飛ぶ初夏の瀬戸内眺めつつ宮島参りの舟艇フナボネに乗る 市原 弘
墓ツツミ近き道辺に迎え火焚く夕べ涼風そつと頬を撫でゆく 土屋 静枝
夢のよう永く続きし熱帯夜秋の風入り心安らぐ 佐藤 直枝
陰り来て夕顔徐々にほぐれきぬ花にかがみて香を深く吸ふ 太田 玲子
刈られたる空地の草が乾きつつ匂へば軍馬に送りしを思ふ 多田 智子
洗濯機ランドリーに渦巻く洗濯物見つめみる幼は二層機あるを知らざり 青木 秀子
移りゆく春夏秋冬知らぬ間の余生あせらず歩みてゆかむ 佐藤 泰子
笑ひあり悲しみもありて今日まで生き来し記録読み返しをり 太田 勇

図書館だより



休館日...11月4日(火)、6日(木)、25日(火)、毎週月曜日曜日の開館時間...9時~17時

図書館からのお願い

図書館はたくさんの方が利用する公共の場です。そして図書館の蔵書は市民の大切な財産です。皆さんが気持ちよく利用できるようなマナーとエチケットを守ってご利用ください。本をぬらさないで...一度ぬれた本は、乾いても元には戻りません。書き込みしないで...アンダーラインや書き込みはしないでください。ページ折り...本が傷みます。しおりなどをご利用ください。ペットにご注意...本をかじられないようにしてください。無断持ち出し...図書館の本を手続き無しに持ち出すのは犯罪です。返却期限を守って...次の人が待っています。*ホームページから資料の検索や行事案内等がご覧いただけます。アドレス <http://www.library.sosa.chiba.jp>
☎八日市場図書館☎73-3746(17時まで)

越後から来た僧

長貴さまと塚

匠探訪

32



長貴が埋葬されたと伝わる上人塚(野田地区今泉)

の基礎を築き、近隣の村むらからも慕って移り住む者も多かった」という伝承があります。

この話で興味がひかれるのは、越後・長福寺とのつながりです。同寺は1350年ごろに長

れより早い時期とされ、その系統、流れに違いがあることは確かです。

当時の寺院は、その地域の有力者の援助を得て、その者の菩提を弔うための氏寺(うじでら)的性格が強いとされます。そのことから下総と越後間で共通の支援者があつたと推測できます。

長貴については、「修行のため生きたまま墓穴に入り、亡くなったあと村びとは愛用の藤の木で作ったツエを墓に立てた。そのツエがやがて藤の大木となり村びとはこれを『さかさ藤』と呼んで長貴さまをしのんだという」伝承もあります。

こうした入定(にゆうじょう)修行が下総で流行したのは、およそ1700年前後からとみられます。長貴が円長寺を開いたとされる1337年ごろの伝承がそのまま続いていると無理に結びつけることはないので、この伝承は貴重なものです。

市内寺院の諸縁起もやはり1700年前後から作成されたものがほとんどとされ、その後伝承が生まれたのでしよう。

関八日市場図書館 ☎73・3746

力作募集中

あて先...匠瑳市秘書課広報聴班
〒289 - 2198 匠瑳市八日市場八793番地2
☎73 - 0080、F A X 72 - 1114



川口城司推薦

白木槿(しろくぎ)ここのなほ咲く花どきの遅れを一人たのしみてをり 熱田千代子

ひっそりと軍手のごとき葉の陰に赤紫の無花果(むいかく)ふたつ 伊橋 良子

松山に建てる幕末志士の碑の絶えざる供花に蝉鳴きやます 渡辺 重雄

畑に積む枯れ草燃やすわれ許せ蟋蟀(せせり)よささ青草に逃げよ 小川みさ子

俳句

西野棠雨推薦

木の実降るこの里山のある限り 岩井 やす

境内に動くものなし木の実落つ 太田三樹夫

秋高し婚(よめ)の招きの白封書 椎名 よね

川面(かわ)にてぼつと輪を描く木の実かな 山崎 伸

菩提寺に竹伐る音の響きけり 浜野 隆史

日の落ちて水辺華やぐ草紅葉 中村 和子

秋の夜の玩具いきなり動き出す 八木佐久司

母の忌の紫式部白式部 石毛 浩子

川口城司推薦

天界に消えゆく人や翳雲 伊藤 定子

秋の雨つづけば見たき星見え 大木 竹子

氣質まだ学生にしてレモンハイ 櫻井富実雄

川柳 高梨果宝推薦

花嫁が精進料理腕を上げ 安藤 睦子

リハビリも健康維持と精進し 鎌形ミツエ

精進の写経ですべて邪念消え 佐久間美智子

精進を重ねる毎に人になり 平山 右

ふしくれた妻の手を引き旅の宿 吉成かえで

殺人の事件に時効ある矛盾 永瀬 喜作

主治医から完治の言葉十年目 伊藤さとこ

未だ十年新婚気分抜け切らず 鈴木十世志

川口城司推薦

喜怒哀楽米寿の賀状早や届き 嶋田テリ子